

LEWMAR®



Lewmar® Axis™

シャローウォーターアンカー

設置および取扱説明書

(アフターメンテナンス用)

Lewmar Axis シャローウォーターアンカーキット

Part #	製品名
2022108804	シャローウォーターアンカー ホワイト
2022108805	シャローウォーターアンカー ブラック

目次

はじめに	2
安全性	2
パーツリスト	3
必要なリソース	3
取り付け方法	3
トランサム取り付け位置の決定	3
アンカーの取り付け	4
オプションのアンカー取り付け	4
RFモジュールの取り付け	5
RFモジュールのプログラミング	5
操作方法	6
トラブルシューティング	7
メンテナンス	8
マニュアル・オーバーライド	9
保証の範囲について	10
RFモジュール取り付けテンプレート	11

 **KISAKA 株式会社 キサカ**

輸入販売元
〒590-0984 大阪府堺市堺区神辺町4-120-1
TEL 072-233-8888 FAX 072-233-8833

シャローウォーターアンカー 設置および取扱説明書 (アフターメンテナンス用)

はじめに

Lewmarの製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。Lewmar製品は、その品質、技術革新、実証された性能で世界的に定評があります。Lewmarの製品は長年にわたって優れたサービスを提供しています。

新しい Lewmar Axis™ シャローウォーターアンカーは、リモコンのボタン、またはRFモジュールのスイッチを押すだけで簡単に操作できます。

安全性

本製品を設置または操作する前に、すべての説明書の項目をお読みください。本取扱説明書は、あらゆる可能性を想定して説明しているわけではありませんのでご了承ください。

製品、システムが効果的に連動するために必要な、一般的説明になります。説明書以外の操作、及び正しい操作をしなかった場合、重大な事故や、物的損害が発生する可能性がありますのでご注意ください。

警告

「警告」マークは、取り付け手順において危険性があることを示すものであり、本説明書に記載された内容を安全に行わない場合、構成部品の保証が対象外になります。また、死亡事故、重篤な人身事故、物的損害を引き起こす可能性がありますので、ご注意ください。

警告

- お子様の近くで、アンカーを操作したり、メンテナンスをしないでください。
- 可動するアンカー部品に手を近づけないでください。
- アンカーとの距離は安全な位置を保ってください。アンカーに手足を近づけないようにしてください。
- 修理の前には、必ずアンカーから12V電源を抜いてください。
- 伸縮中はアンカーに近づかないでください。
- アンカーを障害物から遠ざけてください。
- ボートが水中にある間は、取り付け作業を行わないでください。
- アンカーが完全に格納されるまで、ボートを操作しないでください。
- ボートに乗り込む時、降りる時の補助として、アンカーを使用しないでください。

注意

「注意」マークは、危険であることを示すものであり、本取扱説明書に記載された内容を安全に行わない場合、人身事故、または物的損害が発生する可能性があります。

注意

修理作業、メンテナンス、設置作業を行う際は、必ず適切な個人用保護具（PPE）を着用してください。

注意

可動部品は挟む、切る、押しつぶす動力があります。近づかないようにし、注意してください。

パーツリスト



記号	部品番号	名称	数量
A	2022108804	アンカー (ホワイト)	1
	2022108805	アンカー (ブラック)	1
B	N/A	ワッシャー, 3/8" x 1 1/2" O.D., SS	4
C	N/A	ワッシャー, 3/8" x 1" O.D., SS	4
D	N/A	ナット, 3/8", ロック式, 真鍮	4
E	N/A	六角ボルト 3/8" x 3", ステンレス	4
F	N/A	ネジ, #6 x 3/4", セルフタッピング, ステンレス	4
G	N/A	六角レンチ, 7/32"	2

(注意) 部品番号は識別目的でのみ表示されています。すべての部品が個別に販売されているわけではありません。

用意するもの

- 作業人数 1~2人
- 9/16インチレンチ
- ラチェット付き9/16インチソケット
- 2番プラスドライブビットまたはドライバー
- マイナスドライバー
- コードレスまたは電動ドリルまたはスクリューガン
- 1/8 [、3/8]、1/2"ドリルビット
- ワイヤーカッター/ストリッパー/クリンパー
- 熱収縮コネクター
- 巻尺
- 長さ4ftのストレートエッジ
- カッターナイフ
- ヒートガン
- マリングレードシーラント (3M 5200または類似品)
- 油性マーカー

取り付け方法

(注意) Lippertは、設置者が16~23kgを持ち上げることができ、バッテリー電源、配線などの加工技能を持っていることを推奨しています。

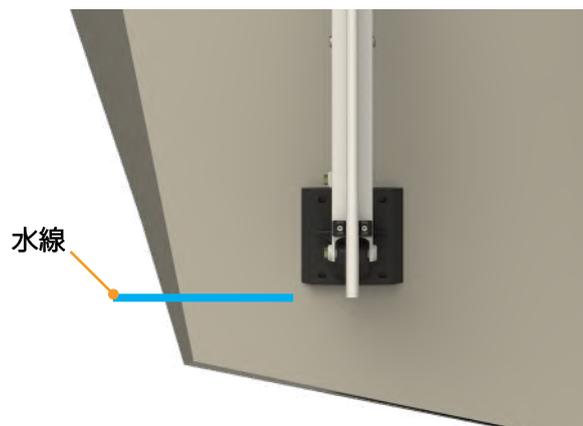
トランサム取り付け位置の決定

(1)取り付け穴を開ける際にキズやゲルコートの欠けを防ぐために、取り付け予定の箇所をマスキングテープで覆います。

(2)ボートの操作性に悪くならないように、アンカーの最下点は水線より上に取り付ける必要があります。(図1参照)

(注意)ボートにトリムタブがある場合は、取り付けを続ける前にタブとアンカーの間に干渉がないことを確認してください。

図1



(3)アンカーを所定の位置に設置した状態で、船外機の旋回とトリムの全範囲を操作し、船外機とアンカーとの干渉がないことを確認する。

(4)ボートの外装部品に干渉がなければ、船内のトランサム周辺に取り付け金具の締め付けに十分なスペースがあることを確認する。

シャローウォーターアンカー 設置および取扱説明書 (アフターメンテナンス用)

アンカーの取り付け

警告

アンカーを部分的または表面的に取り付けると、トランサムから外れたりする可能性があり、部品保証の対象外となることがあります。重大な人身事故や物的損害の可能性があるのでご注意ください。アンカーは、トランサムを通してしっかりとボルトで固定してください。

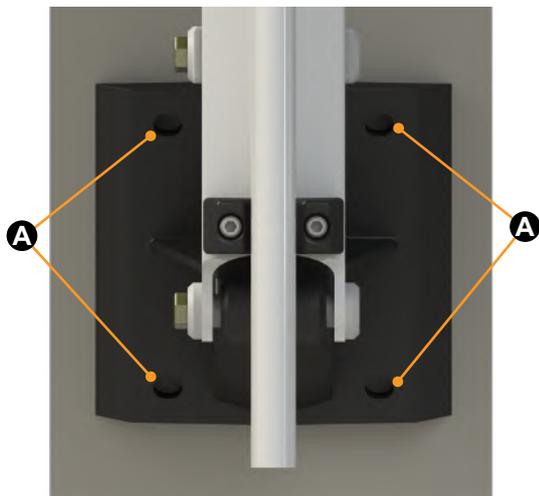
(1)他の作業と一緒に、アンカーの船尾取り付けブラケットをトランサムに当て、マーカーで4つの取り付け穴の位置をマークします (図2A)。

(2)1/8インチのドリルビットを使用して、トランサムにマークした位置 (ステップ1) に4つのパイロット穴を開けます (図2A)。

(3)アンカーを一旦取り外します。

(4)3/8インチのドリルビットを使用して、先ほど開けた4つのパイロット穴 (ステップ2) をドリルで広げます。

図2



(5)マリングレードのシーラントを十分に塗布する。(3M 5200または類似品を推奨) 塗布する箇所(図2A)船尾取り付けブラケットと船体の接合面

(B)3/8" 船尾ブラケットの取り付け穴の周りをすべて塞ぐ。ドリルで開けた穴は、必ず船の内側に向けて塞いでください。

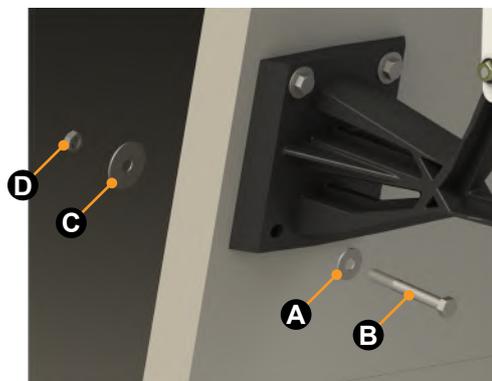
(6)他の作業と一緒に、アンカーを取り出し、船尾のブラケットの穴をトランサムの穴と合わせます。

(A)それぞれの4つの3/8"ピッチ16 x長さ76mmの六角ボルト (図3B) に1つの3/8" x 外径25mmのワッシャー (図3A) を取り付け、ポートの外側からトランサムに前もって (ステップ4で) 開けた穴を通して、アンカーの取り付けブラケットを通します。

(注意)ブラケットの適切な取り付けは、各スクリューの六角ボルトがポートの外側を向き、ロックナットがトランサムの内側の表面から内側を向くようにしてください。

(B)それぞれの4つのボルト (図3B) に1つの3/8"x 外径38mmのワッシャー (図3C) を取り付け、その後3/8"ピッチ16の真鍮製ロックナット (図3D) をねじ込みます。ナットを手で締め、アンカーを所定の位置に固定します。

図3



(C)各取り付けボルト (図3B) に対して、9/16インチのレンチで固定し回らないように押さえながら、9/16インチのソケットとラチェットレンチを使ってロックナット (図3D) を締め付けます。ヘックスヘッドスクリューを固定し、ロックナットを締めることで、Axisシステムのパウダーコートが損傷するのを防ぎます。

オプションのアンカー取り付け

トランサム取り付けに加えて、Lippertはジャックプレート、エンジン、ダブテール、ポントゥーン、ユニバーサルマウントなど、いくつかのオプションのマウントを提供しています。

シャローウォーターアンカー 設置および取扱説明書 (アフターメンテナンス用)

オプションのクイックデタッチダブテールブラケットは、標準の船尾取り付けブラケット手順と同じ方法で取り付けられますが、ボルトが異なります。クイックデタッチダブテールブラケットは、ヘックスヘッドスタイルの代わりに、4つの3/8"ピッチ16 x 長さ89mmのフラットヘッドボルトを使用します。

(注意)クイックデタッチブラケットの取り付け穴の位置は標準の船尾取り付けブラケットの穴の位置と同じなので、アップグレード時に新しい穴を開ける必要はありません。

RFモジュールの取り付け

- (1)RF (無線周波数) モジュールボックス (図4) を船の電源に近い場所に置きます。
- (2)RFモジュールを所定の位置に保持し、消えやすいマーカーを使ってボックスの輪郭を描きます。

- (3)添付の取り付けテンプレートを使用して、#6取り付けネジ用の4つの穴を事前にドリルで開けることをおすすめします。
- (A)添付のRFモジュール取り付けテンプレートを切り取ります。

取り付け寸法図 (図10)

- (B)取り付け寸法図を先ほどマークしたRFモジュールボックスの輪郭 (ステップ2) の上に重ね、テープや画鋏などで固定します。
- (C)1/8インチのドリルビットを装着したドリルを使用して、取り付け寸法図に示された位置 (図10) に4つの穴を開けます。

- (4)付属の#6 x 3/4インチのネジ4本でRFモジュールボックスを所定の位置に固定します。

⚠お知らせ

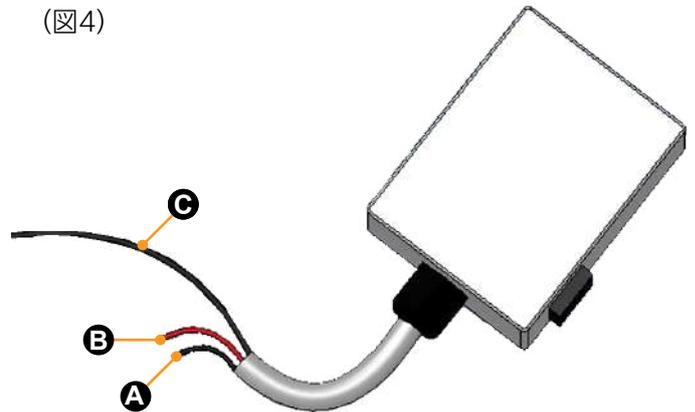
すべての電気配線ハーネスは、損傷を防ぐために保護され固定される必要があります。最新のABYC (アメリカ船舶協会) の電気基準E11およびS31に従って取り付けられなければなりません。

- (5)適切な熱収縮コネクタ (別売り) を使用して、短い黒いリード線 (図4A) を-12Vの電源に、短い赤いリード線 (図4B) を+12Vの電源に接続します。

(注意)Lippertは、RFモジュールが使用されていない時でも少量の電力を消費するため、2本の電源リード線をバッテリースイッチに接続することを推奨しています。

- (6)クイックコネクタ、ドイツ製プラグが付いた長い黒いリード線 (図4C) を、アンカーの電源コードプラグに差し込みます。

(図4)



RFモジュールのプログラミング

モーメンタリーモードかラッチングモードのどちらを使用するかを決定します。

注：送信機と受信機はモーメンタリーモードまたはラッチングモードに設定できます。

※送信機=リモコン 受信機=RFモジュール

■モーメンタリーモード

・リモコンスイッチを押している間のみ受信し、アンカーが作動します。スイッチボタンを離すと受信が途切れアンカーは作動しません。

■ラッチングモード

・リモコンスイッチを1回押すだけで ボタンを離してもアンカーは作動し続け、海底に十分な接触した後に動作は停止します。アンカー引き下げ時は、もう一度リモコンスイッチを1回押すと、アンカー収納位置まで動作し続けます。

※初期設定時はモーメンタリーモードにプログラミング済です。

- (1)RFモジュールの電源を入れます。
- (2)RFモジュールから4本のネジ (図4A) を取り外します。
- (3)取り外したネジは後で使用するために取っておきます。
- (4)RFモジュールの蓋を取り外します。
- (5)受信機上のプログラム押しボタンスイッチ (図5A) を見つけます。

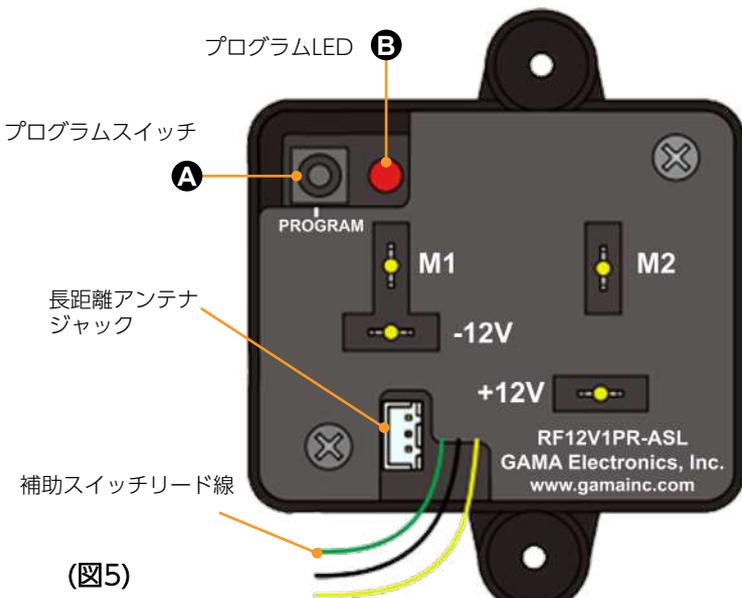
シャローウォーターアンカー 設置および取扱説明書 (アフターメンテナンス用)

(5)プログラムスイッチを押し続け、赤色LED (図5B) が点灯するまで待ちます (約3秒)。これで受信機は送信機のプログラムモードになっています。

⚠️ お知らせ

ラッチングモードを使用する場合、アンカーが海底に十分接触するか完全に引き出されると自動的に感知します。この感知により、モーターへの電力が一時的にカットされ、損傷を防ぎます。システムがリモコンからの次の入力に応答するまでに約5秒の遅延があります。

(6)プログラムスイッチを離します。この時点で、以前にプログラムされたすべての送信機アドレスが受信機のメモリから消去されます。



(図5) モーメンタリーモードのプログラミング

1. プログラムスイッチAを長押しして点灯中に、送信機のスイッチを押して離します。
2. 受信機の赤色プログラムLEDが一度点滅します。

ラッチングモードのプログラミング

1. RFモジュールのプログラムスイッチAを長押しして点灯中に送信機のスイッチを2回押し離します。
2. プログラムLEDが点滅します。
3. 受信機が応答する必要がある追加の送信機について、前のステップ1を繰り返します。

(注意) 送信スイッチが5秒押されないと、受信機は通常モードに戻ります。

4. 受信機の赤色LEDが点滅し、その後消灯します。

5. 前項の「RFモジュールのプログラミング」セクションのステップ1~3で取り外し、フタを再度取り付けます。これでRFモジュールのプログラミングが完了し、受信機は通常の動作モードになります。受信機は電源を切ってもプログラムを保持します。

操作について

アンカーの操作は、リモコンまたはRFモジュールの固定スイッチで行うことができます。

⚠️ 注意

アンカーが完全に引き上げられ、適切に収納されていない状態で航行、トレーラーへの積載、または移動を行うと、製品や財産に損害が発生する可能性があります。航行、トレーラーへの積載、または移動を行う前に、アンカーが収納 (完全に直立) 位置にあることを確認してください。

⚠️ 注意

無人状態で、アンカーだけでボートを固定してにすると、製品や資産に損害を与える可能性があります。アンカーを主な固定手段としてボートを無人にしないでください。

アンカーを伸ばして下ろすには：

- (1)モーメンタリーモードの場合、「下」スイッチを押し続けて、アンカースパイクが水路の底に十分に接触するまで作動します。
- (2)ラッチモードの場合、ボタンを押すとアンカーが作動しスパイクが水路の底に十分に接触したと感知するまで自動的に作動します。

アンカーを上げて格納するには：

- (1)モーメンタリーモードの場合、「上」スイッチを押し続けて、アンカースパイクが水路の底から持ち上がり、完全に格納されるまで操作します。(2)ラッチモードの場合、先ほどと同じボタンを押すと、アンカースパイクが自動的に水路の底から持ち上がり、完全に格納されます。

トラブルシューティング

▲ 注意

アンカーの周りに詰まったゴミは、製品の正常な動作に影響を与える可能性があります。12Vの電源を切らずにゴミを取り除こうとすると、怪我をする恐れがあります。ゴミを取り除く前に、必ず12Vの電源を切ってください。

※DEUTSCH(ドイツ)：配線コネクターのメーカー

トラブルは何ですか？	原因	解決方法
アンカーが伸びない、または下がらない。	電気接続不良	RFモジュールからのDEUTSCH製プラグが、アンカーのプラグに完全に差し込まれ、固定されていることを確認してください。
		電源および全てのヒートシュリンクやスイッチ接続において、電気接続が緩んでいないか確認してください。緩んでいる接続は全て締め直し、必要に応じて修理してください。
	電源が入らない	RFモジュールからのDEUTSCH製プラグがアンカーのプラグに完全に差し込まれ、しっかり固定されていることを確認してください。
		切断されたまたは外れた配線がないか確認してください。必要に応じて配線を再接続し、修理または交換してください。
		ボートの電源への電気接続を確認してください。電源への電力および接地接続が正しく取り付けられ、確実に固定されていることを確認してください。
		ボートの電源の電圧レベルを確認してください。必要に応じて電源を完全に充電するか、交換してください。
		RFリモコンの電池を交換してください。
ピボットブッシングの乾燥	すべてのピボットブッシングにスプレー式リチウムグリスを塗布してください	
アンカー周りのゴミ詰り	12Vの電源を切断してください。すべてのゴミを取り除いてから、電源を再接続してください。	
電子モーターの故障	電子モーターを交換してください。(販売元にお問合せください)	

シャローウォーターアンカー 設置および取扱説明書 (アフターメンテナンス用)

メンテナンス

⚠ 注意

非正規品のアクセサリーの使用は、製品や資産の損傷を引き起こす可能性があり、構成部品の保証が無効になる場合があります。必ず正規品のアンカー用アクセサリーを使用してください。

・すべての電気接続が腐食がないことを確認するために、3ヶ月ごとに点検してください。

・アンカーが安全な作業状態にあることを確認するために、100回使用ごとにすべてのボルト、ナット類の締め具合を点検してください。緩んだボルト、ナット類は必要に応じて締め直し、損傷したボルト、ナット類は必要に応じて締め直し、損傷したボルト、ナット類やブッシングは直ちに交換してください。

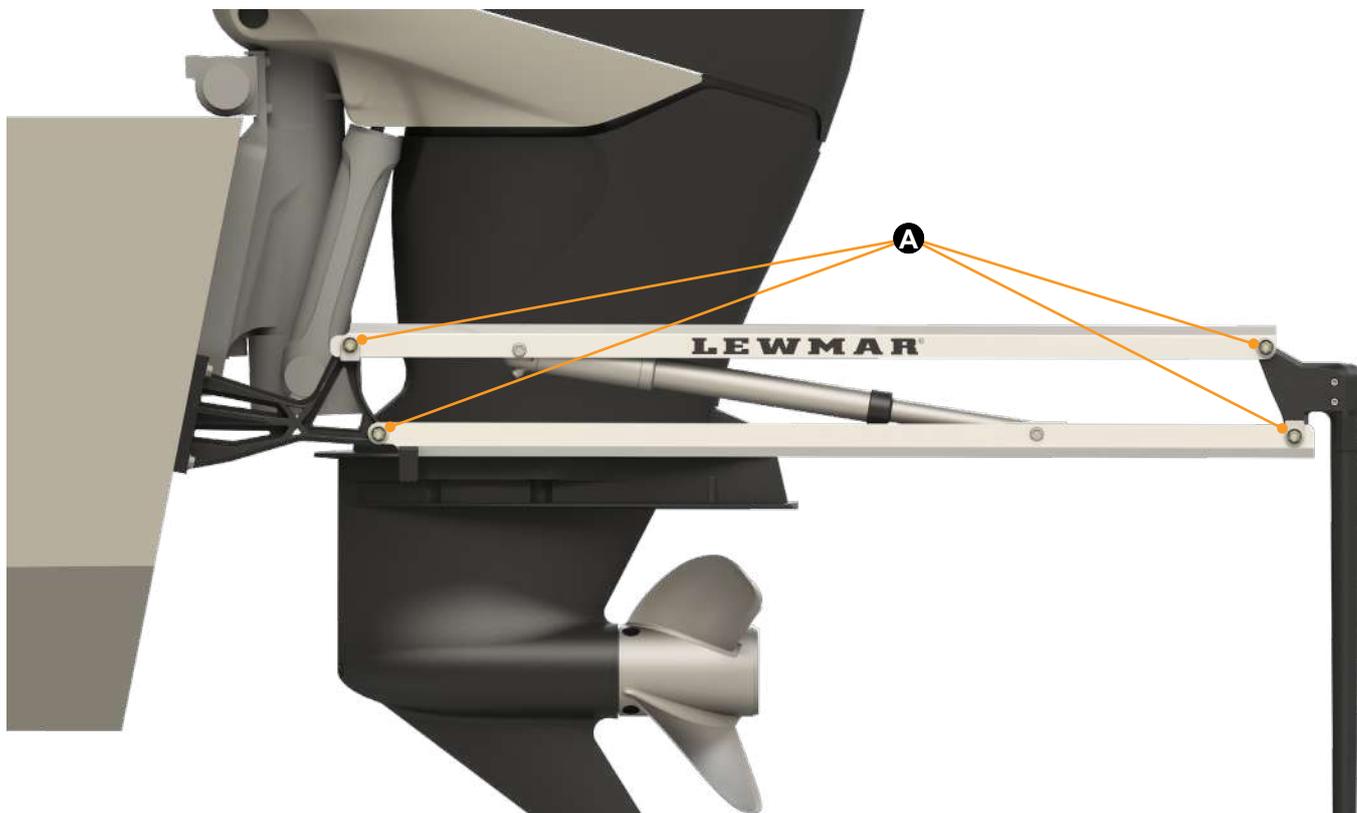
・使用後は毎回、すべての可動部品を真水でしっかりと洗い流してください。

・取り付けブラケットとナックルヒンジポイント（図6A）のブッシングを、6ヶ月ごとにスプレー式リチウムグリスで潤滑してください。

・ボートに乗る前にバッテリーの電力レベルを確認してください。バッテリーは常に最大レベルに維持する必要があります。アンカーは運転中にボートの電源から電力を供給します。55コールドクランキングアンペアの12Vバッテリーの平均寿命は、1回の充電で400サイクルです。必要に応じてバッテリーを充電または交換してください。

・ボートを保管する際には、RFモジュールの電力消費がわずかであるにもかかわらず、バッテリースイッチを使用してRFモジュールの電源をオフにしてください。

図6



シャローウォーターアンカー 設置および取扱説明書 (アフターメンテナンス用)

手動での設定方法

アンカーに電力が供給されず、伸縮できない場合は、次の手順に従ってください：

1. ボートの接続コネクタからアンカーのドイツ製プラグを外してください。
2. アクチュエータリンクージポイントにあるアクチュエータボルトを見つけてください。(図7A)



(図7)

3. 付属の2本の7/32インチ六角レンチ(図8A)を使用して、アクチュエータダウエルを固定している2本の3/8インチボタンヘッドスクリュー(図8B)を取り外してください。

注意: システムの伸縮状態に応じて、上部アクチュエータダウエルにも同じ手順が必要になる場合があります。

4. アンカーを手動で格納してください。

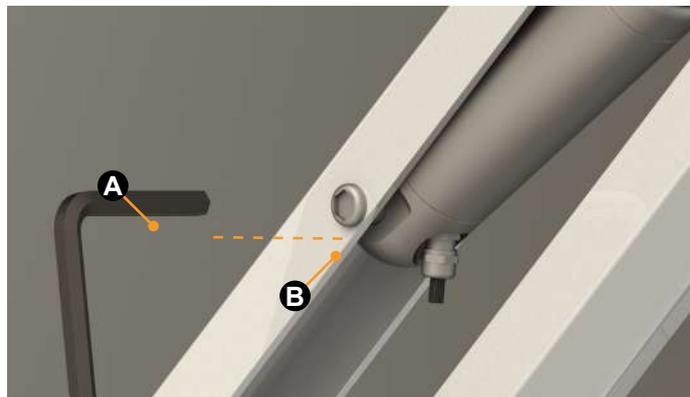


図8

注意

アンカーが完全に格納されていない状態で航行、トレーラーでの移動、または旅行を開始すると、製品や資産に損傷が生じる可能性があります。航行、トレーラーでの移動、または旅行を開始する前に、アンカーが格納(完全に直立)位置にあることを確認してください。

5. ストラップや他の種類のロープを使用して、アンカーを直立した格納位置にしっかりと固定してください(図9)。航行を開始する前に行ってください。

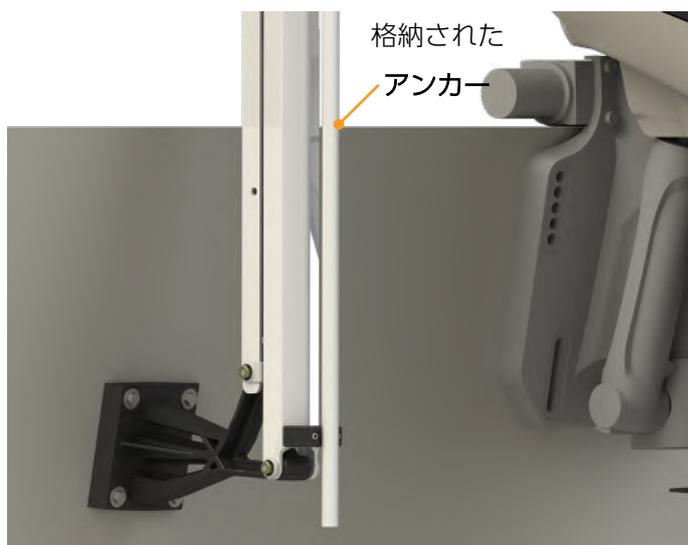


図9

保証範囲 - 構成部品

以下の表には、構成部品ごとの保証情報が記載されています。すべての記載された構成部品の保証期間は、購入日からのものです。

構成部品の保証範囲	
構成部品	保証範囲と期間
スパイク	24ヶ月
パウダーコート	ひび割れ、欠け、色あせに対して6ヶ月
リンケージアーム、取り付けブラケット、およびナックル	24ヶ月
スパイクホルダーとプッシングハードウェア	12ヶ月
リモート・RFモジュール	12ヶ月

重要

このラベルは保管してください。
アンカー本体にも同じラベルが貼られています。
ラベルに記載されているシリアル番号は、保証請求の際に必要となります。

シャローウォーターアンカー
設置および取扱説明書
(アフターメンテナンス用)

RFモジュール取り付け寸法図

注：テンプレートの外形と取り付け穴は、ページをフルスケール（A4）で印刷した場合の縮尺です。寸法は参考用です。

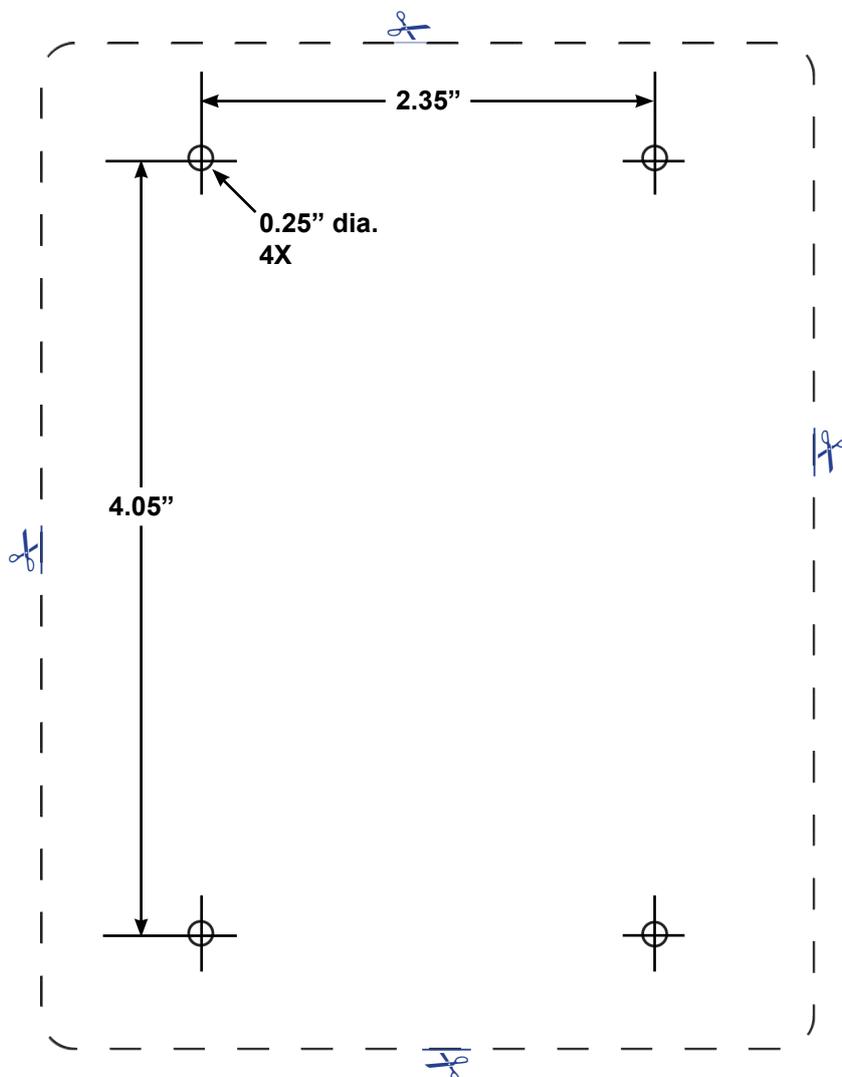


図10

LEWMAR®

Lewmar® is a wholly owned subsidiary of Lippert Components, Inc. (Lippert)

Havant Plant No. 404

- Lewmar, Southmoor Lane, Havant, P09 1JJ, United Kingdom
- T: +44 (0) 23 9247 1841
- Email: techsupport@lewmar.com

For Patent Info: www.Lippert.com/patents

Lewmar.com



The contents of this manual are proprietary and copyright protected by Lippert. Lippert prohibits the copying or dissemination of portions of this manual unless prior written consent from an authorized Lippert representative has been provided. Any unauthorized use shall void any applicable warranty. The information contained in this manual is subject to change without notice and at the sole discretion of Lippert. Revised editions are available for free download from lippert.com.

Please recycle all obsolete materials.

For all concerns or questions, please contact Lippert.

Ph: 432-LIPPERT (432-547-7378) | Web: lippert.com | Email: customerservice@lci1.com